

「自立援助ホーム支援助成」申請書

平成30(2018)年 月 日

真如苑「Shinjo プロジェクト」市民活動公募助成事務局 御中

ふりがな			
ホーム名			
ふりがな			
代表者名	役職名:	ご芳名:	(印)

■申請事業の名称（事業内容が端的に分かる事業名をご記入ください）

■連絡先

施設の所在地・ 連絡先など	ホーム名:		
	〒		
	TEL	FAX	
	e-mail		
	URL(ホームページを開設している場合) http://		
施設長・施設責任者			
担当者 ※e-mail アドレスは 必ずご記入下さい	氏名 (部署・役職:)		
	携帯電話	e-mail	
連絡可能な曜日	月 火 水 木 金 土 日	連絡可能な時間帯	

■提出書類 ※当申請書に添付している提出書類(参考資料)に○をつけてください。封筒を除き、書類がない場合は提出不要です。

○	申請書(本様式。5部) ※コピーで結構です
	直近の事業活動計画書(予算書を含む)、事業活動報告書(決算書を含む) ※2組。
	ホームの概要がわかるパンフレットやニュースレター、チラシ類。2セット。

■情報交換会への参加希望(希望団体は待ち時間を短くするため、面接時間を遅く設定します。いずれかに☑を)

書類審査に合格すれば、面接審査日の午後の「情報交換会」に	<input type="checkbox"/> 参加したい	<input type="checkbox"/> 参加できない
------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

[記入上の注意] 1. 「別紙参照」などとせず、必要な情報は様式中にすべてご記入ください。各記入欄の大きさは変更しても構いません。
2. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

※ 情報の取り扱いについて: 提出いただいた資料に記載された個人情報、真如苑・公募助成事務局においてのみ管理し、助成事業の運営、審査、団体への連絡の用途以外には、一切、使用することはありません。

[事務局欄]	受付日	/	受領通知	/	面接	/	決定通知	/
--------	-----	---	------	---	----	---	------	---

1. 助成申請金額（最大 50万円まで。助成額は「万円単位」です）

助成申請金額(A)	総支出予算額(B)
万0, 000円	円

2. ホームの概要

ホーム名			
開設年月	西暦 年 月		
<p>ホームの規模 (利用者数、職員・ボランティア数、 予算・決算額)</p> <p>※利用者数、職員数は、今年度は申請時点、前年度は年度末の実績を記入して下さい。</p> <p>※ボランティア数については、一か月間に活動に参加している平均的な「のべ活動人数」の概数を記入して下さい。</p> <p>※前年度決算の次期繰越金と今年度予算の前期繰入金は、同額になります。</p> <p>※支出合計と収入合計を一致させて下さい。</p>	体制面		
		今年度 (平成29年4月～30年3月)	前年度 (平成28年4月～29年3月)
	利用者数	(申請時点) 人	(年度末時点) 人
	職員数	(申請時点) 人	(年度末時点) 人
	ボランティア数	月平均 のべ約 人	月平均 のべ約 人
	財務面		
		今年度予算 (平成29年4月～30年3月)	前年度決算 (平成28年4月～29年3月)
	人件費	円	円
	事務費	円	円
	事業費 その他	円	円
	次期繰越金	円	円
	支出合計	円	円
	措置費	円	円
	入居者負担金	円	円
行政補助金	円	円	
民間助成金	円	円	
寄付金・賛助会費他	円	円	
前期繰入金	円	円	
収入合計	円	円	

3. 申請事業の概要（ホームページ掲載用）

申請事業の名称	
申請事業の概要 ※200文字以内で記入してください	

※ 上記2欄の記載情報は、本助成プログラムの広報(真如苑のホームページ等)で使用します。

4. 申請事業の詳細

①申請事業の実施に必要な利用者やホームの状況、社会的な背景、ニーズ分析、動機・目的について

申請事業に関わるホームの状況や社会的背景、ニーズ分析	
申請事業を進める動機・問題意識・目的について	

②申請事業の詳細

申請事業の具体的な内容	
利用者などへの効果 (過去に真如苑から助成を受けられた場合は、その成果も具体的に記してください)	
目標数値 ※申請事業の達成目標を数値や状態で示してください	
申請事業のアピールポイント (課題解決への工夫や成果を高めるための工夫など)	

5. 実施スケジュール(予定。平成30〔2018〕年度分)

実施細目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

6. 主な協力団体・協力者(特になければ、記入は不要です)

団体名、氏名、役職など	申請事業実施上の役割	本申請書作成時点での協力取り付け状況

※申請事業実施上、協力を得られる外部団体や外部協力者の状況があれば、ご記入ください。

7. 申請事業の発展性について

助成終了後の展開予定について	
----------------	--

8. 申請事業の収支計画

■収入

助成金は「万円」単位↓

種類	摘要	項目の内訳・算出根拠	金額
本助成金			0,000円
自己資金(他の助成金などを当てるのも可)			
申請事業への参加費など			
収入総額		支出総額と同額になるようにしてください→	

■支出

科目	摘要	項目の内訳・算出根拠	金額
・各支出項目の内訳・算出根拠は、できるだけ詳細に示して下さい。 ・30万円以上の備品購入の場合は、合い見積もりをとっていただき、その結果を添付してください。			
※人件費は支出総額の33%を上回ってはいけません。			
支出総額		収入総額と同額になるようにしてください→	

申請書の提出締め切り

・平成30(2018)年3月10日(土)までに、事務局までご郵送ください(当日消印有効)